

研 修 名	専門課程 見える化による道路情報の活用 (平成23年度～27年度まで「社会資本GIS〔道路〕」)					
目 的・ 重点事項	<p>道路行政における計画、管理運営、巡視等にGISを利用して業務を効率化するための知識・技術を修得させることを目的とする。</p> <p>以下の点を重点項目とする。</p> <p>① GISの基礎知識、行政のGIS施策の動向、道路行政におけるGISの有効利用の理解</p> <p>② 無償GISソフトウェア（QGIS）、地理院地図等を使用し、道路管理情報データの取り込み、Web地図の利用、その他の地理空間情報を見える化し、分析、情報共有、情報発信を実現するための技術の修得</p>					
対象者	国土交通省、他省庁、都道府県、政令指定都市、特別区、市町村、独立行政法人等又は団体の職員で、道路関連の業務を担当する者（役職、経験年数、職種は問わない）					
定 員(人)	国土交通省	他 省 庁	地方公共団体	独立行政法人等	団体	計
	12	2	8	2	1	25
研修期間	26.0時間 4日間			平成29年10月 3日(火)～ 平成29年10月 6日(金)		
カリキュラム内容 (予定時間)	<p>1. 講義（10.5） （道路行政とストック効果、GISの概要と見える化の基本技術、地理空間情報の利活用、道路基盤地図情報の利活用、自治体のGISによる道路情報活用事例、民間のGISによる道路情報活用事例）</p> <p>2. GIS実習（11.0）</p> <p>① 無償GISソフトウェア（QGIS）の基本的な操作全般</p> <p>② 道路管理情報（道路関連図面、施設情報、写真等）の取り込み、情報の共有・公開方法等</p> <p>③ 地理院地図の概要と利活用</p> <p>3. 課題研究等（2.5） 班別討議により講義内容の疑問点や理解不足な点等を抽出し討論を行い、解決方法をレポートに取りまとめる</p> <p>4. その他（2.0） （入校式、修了式、オリエンテーション、ガイダンス）</p> <p style="text-align: right;">計 26.0</p>					
前年度からの 主な変更点						
担 当	測量部 地理空間情報科（TEL：042-321-0957）					
備 考	テキスト代（予定）10,000円					